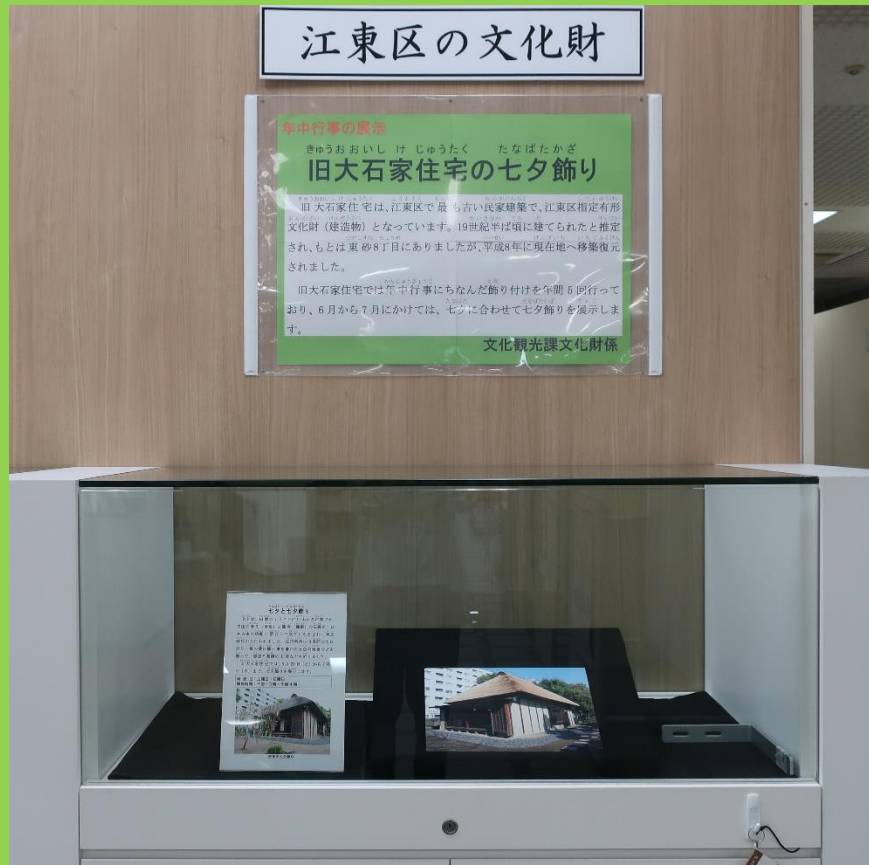


## 年中行事の展示

# きゅうおおishi け じゅうたく たなばたかざ 旧大石家住宅の七夕飾り

きゅうおおishi け じゅうたく こうとうく もっと みん かけんちく していゆうけいぶん かざい けんぞうぶつ  
旧大石家住宅は、江東区で最も古い民家建築で、江東区指定有形文化財（建造物）となっ  
ています。せいきなか ころ た すいてい ひがしすな ちょうめ へいせい  
19世紀半ば頃に建てられたと推定され、もとは東砂8丁目にありましたが、平成8年に  
げんざいち いちくふくげん  
現在地へ移築復元されました。

ねんじゅうぎょうじ かざ  
旧大石家住宅では年中行事にちなんだ飾り付けを年間 5 回行っており、6 月から 7 月にかけて  
は、たなばた たなばたかざ てんじ  
は、七夕に合わせて七夕飾りを展示します。





ぎゅうおおいし け じゅうたく  
旧大石家住宅



# たなばた たなばたかざ 七夕と七夕飾り

たなばた きゅうれき おこな ぎょうじ けんぎゅう ひこぼし しょくじょ おりひめ でんせつ  
七夕は、旧暦の7月7日に行われる行事です。中国の牽牛（彦星）と織女（織姫）の伝説  
が、日本古来の信仰と習合して成立したとされ、奈良時代から行われました。江戸時代には  
みんかん ささ は ねが ごと ごしき たんざく かざ しょうどう さいほう しょうたつ いの  
民間にも広がり、笹の葉に願い事を書いた五色の短冊などを飾って、書道や裁縫の上達などを祈  
りました。

きゅうおおいしけじゅうたく たなばたかざ てんじ  
旧大石家住宅では、6月28日（土）から7月6日（日）まで、七夕飾りを展示ます。

開 館 日：土曜日・日曜日

開館時間：午前10時～午後4時



昨年の七夕飾り